

# 花染手巾

w/m: 戸塚絵理

---

この世界で2度と出会うことが  
叶わないなら  
空の向こう 光の彼方で  
会えるといいな

涙を集めて星に変えたなら  
天の川がもう海になりあふれる

花染手巾 ふわりふわ 風のように  
あなたはずっと 見えなくても  
そばにいる ここにいる きっと

この世界につながる手だてが  
何もなくても  
望みをかけ 願いつづけたら  
届くといいな

夕暮れ集めて足元照らせば  
柔らかな光 前を向こう ふみだそう

花染手巾 ひらりひら これからも  
あなたへずっと 新しい歌を  
唄ってく 唄ってゆく

花染手巾 ふわりふわ 懐(ふちゆく)に  
五の四までも(いちぬゆまでいん)  
伝えたい想(うむ)い  
大切に 大切に ぞっと

欠けた月に隠した心を  
染めた手巾

## <楽曲説明>

花染手巾とは琉球舞踊で用いられる、てぬぐいのこと。  
琉球では、旅にでる、海の向こうへ行く、ということは命がけのことだった。  
女性ははなむけに手巾を贈り、航海の安全を祈った。

もう2度と会えない亡き父に捧げます。